



# 青柳園だより

令和2年  
11月号  
文京区立青柳幼稚園

備えがあればハッピーに♡

園長 多比良 由恵

園庭の桜の葉が少しずつ色づき始めています。朝晩の風も冷たくなり、秋から冬へと向かう季節です。でも、子どもたちは元気いっぱいにご遊んでいます。

4歳児もも組の子どもたちは、園庭でリレーや鬼ごっこをしたり、保育室からごちそうの入ったワゴンを運んでごっこ遊びを楽しんだりしています。5歳児ゆり組の子どもたちは、肥後細川庭園と目白台運動公園に歩いて行き、広い芝生を思い切り走ったり、木の実を見付けたりしながら、今年度初めての遠足を楽しんできました。

また、10月30日には愛育会主催の『さしあげます』が開催されました。「家では使わないけど、捨てるのがもったいない！」そんなものをドーンと持ち寄り、必要な方が持って帰る“ハッピーリユース”の場、それが青柳幼稚園愛育会の『さしあげます』です。委員の皆様を中心に、感染症対策を話し合い、万全に準備を整えての開催となりました。物を大切に作る気持ちを育み、実践する素晴らしい催しです。ご準備くださった保護者の皆様、お越し下さった皆様、ありがとうございました。

ところで、皆様は「カグテン」という言葉を聞いたことはありますか？

「カグテン」とは「家具転倒防止」のことです。先日『ご近所 de BOSAI』代表の北尾様より「家具転倒防止対策が命を守る第一歩である」というお話を伺いました。

- ・地震の際に、家具の転倒が原因で亡くなる方が多いこと
- ・家具の転倒によるケガで、救急車を待つ間に死に至る可能性があること
- ・家具転倒が原因で、火災が起こっていること

これらのお話から、家庭や幼稚園で、家具の転倒を防止する対策を取ることは、命を守る第一歩であると同時に、すぐに実践できることである、と改めて感じました。幼稚園では、毎月の避難訓練、安全指導、安全点検を行っていく中で、家具転倒防止についても定期的に点検し取り組んでいきます。ご家庭でもぜひ、家具転倒防止の対策を再確認していただけたらと思います。

感染症対策や防災対策など、日常の中では事前の準備がとても大切です。“備えがあればハッピーに♡”きっと繋がっていきます。新しい生活様式は続いていますが、一人一人がしっかりと備えをしていきたいですね。



もも組 リレーごっこ  
「バトンうけとってね！」



もも組 ケーキ屋さんごっこ  
「テラスで食べるとおいしいね」



ゆり組遠足 肥後細川庭園へ  
元気にたくさん歩きました。



目白台運動公園で鬼ごっこ  
「ここまでおいで！」